

六つの華だより

糸魚川市立磯部小学校
平成30年9月21日(月)No.7
E-mail isobesho@itoigawa.ne.jp
URL <http://www.itoigawa.ed.jp/isobesho/otayori/>



教育目標 学び続ける子 互いに認め合う子 健やかに育つ子

迫ってきました創立 50 周年記念式典・文化祭

～「5つの校歌」「つなごう」をみんなで～

校長 西條 敏一



今年度一番の一大行事「創立 50 周年記念式典・文化祭」がいよいよ迫ってきました。これまで、様々な活動しながら、子どもたちは磯部の良さ、磯部の人、磯部の文化を学んできました。そして、この 50 周年をどうしていこうか考えながら教師と子どもが活動を紡いできたのです。一つの節目としての 10 月

28 日（日）は、地域、保護者、学校が一緒になって祝いたいものです。

今、学校では、50 周年記念式典に向けて、筒石、仙納、藤崎、百川、大洞小学校の校歌を練習してきました。残念ながら、徳合小学校には校歌がありませんでした。そのため、5 か校の校歌を学びました。さらに、能生地区在住の音楽家渡辺直人さんから「つなごう」の曲を教えていただいています。「つなごう」は 2 年前の糸魚川大火の後、復興のために作られ、ミュージカルとして上演されたもので、そのミュージカルに渡辺直人さんが出演されていました。

校歌も「つなごう」も、人をつなぎ、地域をつなぎ、空間、時間をつなぎ、心をつなぐものです。磯部小学校 50 周年はまさに大切なときとなります。ぜひ地域の皆様と一緒にそのときを迎えたいと思います。ぜひ 28 日にはおいでいただきたいと思います。（一緒に校歌を歌ってください。）

実りの秋・・・目標をもつものは強い！

2 学期初めに、『〇〇の秋』です。みんなは、〇〇に何を入れますか」と問いかけました。一人一人違っていいし、一人一人よく考えて、目標をもってほしいと思います。目標は、す



ぐ結果が出るものと、長い間継続的に行って結果が出るものに分けられます。ぜひ、1か月、または2か月で結果が分かるものにチャレンジして欲しいと願っています。そうすると、目標が達成できて喜んだり、達成できずに悔しがったりできるからです。涙する子もいるでしょう。

人間は、目標をもつと生き生きと行動し、あきらめない力を発揮します。達成のための計画や練習も意欲的になります。

失敗したら、そこで、どうして失敗してしまったのか、考え、再チャレンジへの闘志もわいてきます。ぜひ子どもたちには、目標をもち続け、一生懸命に取り組んでほしいです。ちなみに私は10月末までに2000ページの読書をするのが目標です。子どもたちは、いったいどんな秋にしていけるのでしょうか。とっても楽しみです。

避難訓練を実施しました

8月31日（金）避難訓練を実施しました。地震が発生し、津波も起こる想定でした。そこで、津波警報解除後に、保護者に引き渡す訓練も行いました。

緊急地震速報のアナウンス音（チャイム）を聞いて、子どもたちはすぐ机に身を隠しました。そして揺れが収まってからの避難。避難は、天候が悪いため、体育館へ。約2分で全員が無事避難完了。教師も、子どもも本番同様、緊張感をもって訓練に臨むことができました。いつ起こるか分からないのが地震です。海を前にしている磯部小学校は津波を常に考えなければなりません。その意味で、今回の訓練は大切な行事です。「学校で起きた時は、皆さんの命を先生方は絶対に守ります。しかし、いつ起こるか分からない地震に対して、まず自分の命を自分で守らなければならないこと、津波が発生したら、すぐに高いところへ逃げることを子どもたちと確認しました。東日本大震災の例を挙げ、多くの犠牲者が出たことも伝えました。みな真剣に話を聞き、自分だったらどうするか考えたと思っています。引き渡しのために集合しているときも、1時間以上静かに個々の取組を行いながら待っていました。

保護者の方は、午後4時から午後6時の間で来校されました。保護者の方も真剣な表情で訓練に参加していただきました。名前の確認、帰る場所の確認等も行いました。引き渡し訓練を毎年実施して5年目になります。毎年行うことで、万が一の災害に対しても冷静に対応できるようにしたいと思います。



第2回学校運営協議会がありました

9月3日（月）に、第2回学校運営協議会を開催しました。昨年度から本格実施となった学校運営協議会です。今回は、1学期の学校評価の結果報告と意見の集約を行いました。また、4月に提案したカリキュラムの進捗状況についての確認と、新たなアイディアの取り込み及び共有を図る機会となりました。

まず、1学期の学校評価の結果を基に、プロジェクトごとに職員が2学期の取組（前号の六つの華だより6号参照）を話し、意見交流をしました。

【確かな学力】

○小規模校から中学校に進学するときに部活や学級など集団での活動が多くなるので不安。

→磯部小の子どもたちはリーダー的存在で周りを引っ張っていく力があると高評価。それは、地域での関わりやコミュニケーションが大きいからではないか。

→各地域の行事でいきいきと活動しているが、違う地区の人ともしっかり話せることができるのか。

【豊かな心 健やかな体】

○ゲームを与える前にきちんと家庭なりのきまりやルールを決めてから与えるべきだと思う。

→休日は外へ連れ出すなどゲームとは違う遊びを通してメディアの時間を減らすようにしている。

→メディアで子どもの機嫌をとったり、静かにさせたりする状況が見られる。メディアではなく、人との関わりを大切にしていきたい。

○親から「おはよう」「おやすみ」と声をかけている。親がやらないと言わないですんでしまう。

○朝起きられないから朝ごはんを食べてこない子どももいる。親への意識付けをしていかななくてはならない。

次に、総合や生活科のカリキュラムの進捗状況について各担任からお話ししました。新たな相談を委員の方にする、委員の方から具体的な支援について提案もいただき、日程調整などもすぐに行うことができました。



担任 筒石の海岸清掃をしていたときにクルミがたくさんあって、子どもたちが仙納で採れると言っていたのですがどうですか。

委員 そうだね。仙納にクルミの木があるよ。他にも、仙納のことを教えることができますよ。

担任 2学期は、秋野菜を育てたりあそびランドを作っているいろいろな人と交流したりしていきます。

委員 あそびランドに地域のお年寄りの人たちも呼んでみたらいかがですか。



また、児童の学力実態や普段の生の様子をお知らせしました。委員の皆様から、積極的にご意見をいただきました。感謝申し上げます。忌憚のないご意見は、学校の活性化につながります。2学期以降の活動に生かしていきます。

全校みんなで考えました

9月5日(水)に生活朝会を行いました。9、10月の生活目標について全校で考える集会です。生活指導主任と職員で寸劇を行い、各班に分かれて、二つの場面について考え、話し合いました。「さん付けをしていない」「ひどい言い方だ」という良くない行動を確認すると共に「褒めている」「やさしい言葉かけ」が大事であることも共有しました。その後、ロールプレイをペアで行いました。1学期の学校評価を受け、「さん付け」「言葉遣い」を意識して指導しています。各自が実践できるようになってほしいです。

最後に養護教諭から神経細胞「スピンドルニューロン」のお話がありました、温かい言葉かけができたり、温かい言葉かけをもらったりすると①頭が良くなる ②やる気が出てきて、粘り強さが育つ ③うれしい気持ち、幸せな気持ちになれるそうです。



課外陸上がんばってます

9月20日(木)の糸魚川市小学校親善陸上大会に向けて練習をがんばっています。夏休みの練習には、地元中郷の高校生須崎さんが指導に来て下さいました。また、9月5日の課外では、外部講師として毎年陸上指導に来ていただいている建部先生からご指導をいただきました。先生の分かりやすい話と指導に子どもたちも真剣に取り組んでいました。



地元中郷の高校生須崎さんが指導に来て下さいました。また、9月5日の課外では、外部講師として毎年陸上指導に来ていただいている建部先生からご指導をいただきました。先生の分かりやすい話と指導に子どもたちも真剣に取り組んでいました。



取り組んでいました。

50周年記念式典に向けて

今年度50周年記念事業に当たって、10月28日の式典・コンサートで全校の歌を披露する予定です。それに向けて、9月6日から音楽家の渡辺直人さんに来校していただき、歌の指導をしていただいています。第1回目の練習では、歌の心、歌う者の心構え、大事なことなどを丁寧に分かりやすくお話しされました。第2回目の練習では、「なぜ歌うのだろう。」と問いかけられ、「みんなで歌うと楽しいからだよ。」とお話されました。「だから明るい声で楽しく歌おう」と呼びかけられ、自分の気持ちを歌に乗せて届けられるように練習しています。



各学年の総合的な時間と生活科の様子

5・6年生

「わたしたちにできること～合い言葉はトリプルC Challenge Change Catch」

○50周年記念のお弁当

50周年記念のお弁当作りでは、いよいよメニューが決まり、竹春館の竹田さんと最後の打合せに入りました。そして、お弁当の主食になるお米は9月21日に稲刈りをします。大洞地区の皆さんのおかげで、順調に稲も生長できました。

○妙高自然体験教室（5年生）

9月13日、14日と自然教室ということで妙高青少年自然の家へ出かけました。仲間と協力して生活したり活動したりすることを通して、自分の役割を果たしながら協力し合うことができました。妙高アドベンチャーでは、みんなで知恵を出し合い協力することで課題を達成することができました。そして野外炊事では、分担してカレーライスを作りました。自分たちで作ったカレーライスは、最高の味でした。二日目は、源流探検をしました。



3・4年生

「磯部のはてまで行ってQ～磯部検定を作ろう～」

○仙納探検

筒石の海岸清掃で見つけたクルミが仙納の山から流れてきていることを知った子どもたちは、仙納にクルミ拾いに行きたいという思いをもちました。仙納区長の伊野さんから、クルミがとれる場所を教えていただき、クルミを拾いに行きました。乾いているクルミを想像していたので、「これがクルミなの。」と驚いていました。仙納公民館では、仙納の特産物（仙納そば・仙納畳）や名所（天狗山）などを教えていただきました。「作る人がいなくなって、今はもうそばや畳はないんだよ。」という話をお聞きしました。子どもたちは、その言葉をどう感じたでしょう。仙納のために私たちができることを子どもたちと一緒に考えていきます。



1・2年生

「みつけよう！楽しもう！たんぼぼ・げんきたんけんたい」

○秋野菜を植えよう

ダイコンとホウレンソウの種をまきました。できた野菜は、10月の50周年記念弁当に使ってもらいたいなと思い、子どもたちと一生懸命に育てることにしました。1週間ほどたつと蒔いたダイコンとホウレンソウの芽が出てきました。ダイコンはほとんど芽が出てきたのですが、ホウレンソウは所々しか出ていなくて、ちょっと心配です。



夏休みに取り組んだ科学研究の校内審査をしました。代表は、以下の通りです。能生地区の審査に出品されます。

2年 SSさん「紫キャベツの実験」

3年 IHさん「メダカのたまごをかえしてみよう」

3年 MNさん「魚の歯とエサの関係～のぞいてみたら歯ってすごい～」

4年 SHさん「野菜のでんぷんをとりだそう」

5年 ITさん「猛暑による作物ひ害」

6年 DTさん「三そうのドレッシング」

なお、SSさんとMNさんは、糸魚川市科学研究発表会に参加します。

10月の主な行事予定

2(火)保・小連絡会②

3(水)全校朝会 上越地区陸上大会

4(木)上越地区陸上大会予備日

5(金)クラブ

糸魚川市科学研究発表会

8(月)体育の日

10(水)児童朝会、校内マラソン大会

11(木)PTA委員会

12(金)校内マラソン大会予備日

17(水)音楽朝会

22(月)27日(土)の振替休業日

23(火)50周年記念式典リハーサル

24(水)発表朝会

27(土)登校日 文化祭前日準備

28(日)50周年記念式典・文化祭

29(月)28日の振替休業日

31(水)全校朝会

★お知らせ★ 学校の情報をどんどん更新しています。ぜひご覧ください。

URL <http://www.itoigawa.ed.jp/isobesho/otayori/>

太字にした部分がこれまでのURLと変わっています。古い情報しか見られない方は確認してください。